

## 市民意識調査の実施概要について

## 1 調査の目的

本調査は、市民生活の現状、市民の行政に対する要望、市政に対する評価の実態、市民の意識等を的確に把握し、今後のまちづくりに資するべく「習志野市後期第2次実施計画」の策定に際し、当該計画計上事業検討のための基礎資料を作成することを目的とする。

調査に際しては、無作為抽出した市民を対象とし、調査票を郵送して行う「市民意識調査（郵送方式）」を行う。

## 2 調査対象者・調査方法等

## 【市民意識調査（郵送方式）】

調査対象	住民基本台帳に記載されている満15歳以上の市民
対象人数	5,000名
実施時期	令和3年10月
配布・回収方法	郵送による発送・回収及びインターネット回答

## 3 調査項目（全50問）

## 【市民意識調査（郵送方式・インターネット回答有）】

番号	項目
1	基本属性・居住形態等について
2	行政情報について
3	住みよさと定住意向について
4	市政全般について
5	協働型社会・地域福祉について
6	現在の暮らし向きについて【新規】
7	新型コロナウイルス感染症の影響について【新規】
8	人権について【新規】
9	財政健全化、公共施設再生について
10	地方創生SDGs等について【新規】

\*なお、今後、新型コロナウイルス感染症の影響を勘案しつつ、市に立地・隣接する大学の学生を対象とした「大学生意識調査」の実施についても大学側へ依頼し、手法や対象者数等について調整する。

## 【参考：大学生意識調査】

調査対象	千葉工業大学、日本大学生産工学部、東邦大学の学生
対象人数	未定（前回：各大学500名、合計1,500名）
実施時期	令和3年10月以降（予定）
配布・回収方法	未定（前回：各大学学生担当課を通じて配布、回収ボックスを設置し回収）